

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

| 評価書番号 | 評価書名 |
|-------|---------------------|
| 3 | 固定資産税に関する事務 基礎項目評価書 |

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

太宰府市は、固定資産税に関する事務の特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

| | |
|------|----|
| 特記事項 | なし |
|------|----|

評価実施機関名

福岡県太宰府市長

公表日

令和7年8月20日

I 関連情報

| | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務 | |
| ①事務の名称 | 固定資産税に関する事務 |
| ②事務の概要 | <p>太宰府市は、地方税法及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)の規定に従い、特定個人情報を以下の事務で取り扱う。</p> <p>土地、家屋及び償却資産の所有者として、登記簿又は土地補充課税台帳、家屋補充課税台帳、償却資産課税台帳に登録されている者に対して、固定資産税額を計算し、賦課する。また、納税義務者からの特例、減免等の申請による固定資産税額の減免等を行う。賦課額に基づき、住民に対し収納業務を行い、納期限までに徴収できなければ、滞納整理業務を実施する。</p> <p>番号法の別表に基づいて、太宰府市は、固定資産税額に関する事務において、情報提供ネットワークシステムに接続し、各情報保有機関が保有する特定個人情報について情報連携を行う。</p> |
| ③システムの名称 | 1. 固定資産税システム 2. 収納消込／滞納管理システム 3. 団体内統合宛名システム 4. 中間サーバー 5. eLTAXシステム |
| 2. 特定個人情報ファイル名 | |
| (1)固定資産税賦課ファイル (2)固定資産税収滞納ファイル | |
| 3. 個人番号の利用 | |
| 法令上の根拠 | ・番号法第9条第1項 別表24、135の項 |
| 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 | |
| ①実施の有無 | <div>＜選択肢＞</div> <div>1) 実施する</div> <div>2) 実施しない</div> <div>3) 未定</div> <div>[実施する]</div> |
| ②法令上の根拠 | <p>・番号法第19条第8号(特定個人情報の提供の制限)及び別表</p> <p>(情報提供の根拠) :なし (固定資産税に関する事務において情報提供ネットワークシステムによる情報提供は行わない)</p> <p>(情報照会の根拠) 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表48、160の事務</p> |
| 5. 評価実施機関における担当部署 | |
| ①部署 | 市民生活部 税務課、納税課 |
| ②所属長の役職名 | 税務課長、納税課長 |
| 6. 他の評価実施機関 | |

| | |
|--|--|
| 7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求 | |
| 請求先 | 〒818-0198 福岡県太宰府市観世音寺一丁目1番1号 太宰府市 総務部 文書情報課 電話:092-921-2121 ファクス:092-921-1601 |
| 8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ | |
| 連絡先 | 〒818-0198 福岡県太宰府市観世音寺一丁目1番1号 太宰府市 市民生活部 税務課 電話:092-921-2121 ファクス:092-921-2149 |
| 9. 規則第9条第2項の適用 []適用した | |
| 適用した理由 | |

II しきい値判断項目

| | | |
|--|-----------------|--|
| 1. 対象人数 | | |
| 評価対象の事務の対象人数は何人が | [1万人以上10万人未満] | <選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上 |
| いつ時点の計数か | 令和7年8月20日 時点 | |
| 2. 取扱者数 | | |
| 特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か | [500人未満] | <選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満 |
| いつ時点の計数か | 令和7年8月20日 時点 | |
| 3. 重大事故 | | |
| 過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか | [発生なし] | <選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし |

III しきい値判断結果

| |
|-------------------|
| しきい値判断結果 |
| 基礎項目評価の実施が義務付けられる |

Ⅳ リスク対策

| 1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類 | | |
|--|---|--|
| <div> <div></div> <div>基礎項目評価書</div> <div></div> </div> | | <選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。 |
| 2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。) | | |
| 目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か | <div> <div></div> <div>十分である</div> <div></div> </div> | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 3. 特定個人情報の使用 | | |
| 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か | <div> <div></div> <div>十分である</div> <div></div> </div> | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か | <div> <div></div> <div>十分である</div> <div></div> </div> | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 <div>[]委託しない</div> | | |
| 委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か | <div> <div></div> <div>十分である</div> <div></div> </div> | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) <div>[]提供・移転しない</div> | | |
| 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か | <div> <div></div> <div>十分である</div> <div></div> </div> | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 <div>[]接続しない(入手) [○]接続しない(提供)</div> | | |
| 目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か | <div> <div></div> <div>十分である</div> <div></div> </div> | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か | <div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |

| | | |
|-----------------------------|---|---|
| 7. 特定個人情報の保管・消去 | | |
| 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か | [十分である] | ＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 8. 人手を介在させる作業 | | |
| | | [] 人手を介在させる作業はない |
| 人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か | [十分である] | ＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている |
| 判断の根拠 | 特定個人情報を含む書類やUSBメモリは、施錠できる書棚等に保管することを徹底する。 | |

9. 監査

実施の有無

[○] 自己点検

[] 内部監査

[] 外部監査

10. 従業者に対する教育・啓発

従業者に対する教育・啓発

[十分に行っている]

＜選択肢＞

1) 特に力を入れている

2) 十分に行っている

3) 十分に行っていない

11. 最も優先度が高いと考えられる対策

[]全項目評価又は重点項目評価を実施する

最も優先度が高いと考えられる対策

〔 8 〕 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策

＜選択肢＞

1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策

2) 目的を超えた紐付け、事務に必要なない情報との紐付けが行われるリスクへの対策

3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策

4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策

5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。)

6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策

7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策

8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策

9) 従業者に対する教育・啓発

当該対策は十分か【再掲】

[十分である]

＜選択肢＞

1) 特に力を入れている

2) 十分である

3) 課題が残されている

判断の根拠

特定個人情報を含む書類やUSBメモリは、施錠できる書棚等に保管することを徹底する。また、USBメモリは事前に許可を得た媒体のみ使用可能となるよう業務端末上制御を行っている。使用する場合は、パスワードによる保護を行うルールを周知徹底している。

変更箇所

| 変更日 | 項目 | 変更前の記載 | 変更後の記載 | 提出時期 | 提出時期に係る説明 |
|------------|-------------------------|--|--|------|-----------------------|
| 令和1年6月28日 | I 5. ①部署 ②所属長の役職名 | ①市民福祉部 税務課、納税課 ②税務課長 吉開 恭一、納税課長 伊藤 剛 | ①市民生活部 税務課、納税課 ②税務課長、納税課長 | 事後 | ①組織改編による変更 ②新様式に対応 |
| 令和1年6月28日 | I 8. 連絡先 | 〒818-0198 福岡県太宰府市観世音寺一丁目1番1号 太宰府市 市民福祉部 税務課 電話:092-921-2121 ファクス:092-921-1601 | 〒818-0198 福岡県太宰府市観世音寺一丁目1番1号 太宰府市 市民生活部 税務課 電話:092-921-2121 ファクス:092-921-1601 | 事後 | 組織改編による変更 |
| 令和1年6月28日 | II 1. および2. いつ時点の計数か | 平成27年5月1日時点 | 令和1年5月31日時点 | 事後 | |
| 令和1年6月28日 | IV リスク対策 | | 様式変更による追加 | | |
| 令和2年10月20日 | II 1. および2. いつ時点の計数か | 令和1年5月31日時点 | 令和2年9月13日時点 | 事後 | 5年に一度の見直しによる |
| 令和4年2月22日 | I 4. ②法令上の根拠 | ・番号法第19条第7号(特定個人情報の提供の制限)及び別表第二 | ・番号法第19条第8号(特定個人情報の提供の制限)及び別表第二 | 事後 | 番号法改正による項番の整理 |
| 令和4年2月22日 | I 4. ②法令上の根拠 | (別表第二における情報提供の根拠) :なし (固定資産税に関する事務において情報提供ネットワークシステムによる情報提供は行わない) (別表第二における情報照会の根拠) :第一欄(情報照会者)が「市町村長」の項のうち、第二欄(事務)に「地方税法その他の地方税に関する法律及びこれらの法律に基づく条例による地方税の賦課徴収に関する事務であって主務省令で定めるもの」が含まれる項(27の項) | (情報提供の根拠) :なし (固定資産税に関する事務において情報提供ネットワークシステムによる情報提供は行わない) (情報照会の根拠) 別表第二27の項 | 事後 | 表現の改めによる |
| 令和4年2月22日 | I 8. 連絡先 | ファクス:092-921-1601 | ファクス:092-921-2149 | 事後 | 連絡先見直しによる |

| 変更日 | 項目 | 変更前の記載 | 変更後の記載 | 提出時期 | 提出時期に係る説明 |
|------------|---------------------------------------|--|---|------|------------------|
| 令和4年12月28日 | I 3. 個人番号の利用 | 1. 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法) (平成25年5月31日法律第27号) ・番号法第9条第1項 別表第一の16の項 | 1. 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法) (平成25年5月31日法律第27号) ・番号法第9条第1項 別表第一の16、101の項 | 事前 | 公金受取口座情報の提供開始による |
| 令和4年12月28日 | I 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠 | (情報照会の根拠) 別表第二27の項 | (情報照会の根拠) 別表第二27、121の項 | 事前 | 公金受取口座情報の提供開始による |
| 令和7年2月1日 | IV リスク対策 | | 様式変更による追加 | | |
| 令和7年2月1日 | I 3.個人番号の利用 法令上の根拠 | ・番号法第9条第1項 別表第一の16、101の項 | ・番号法第9条第1項 別表の24、135の項 | 事後 | 番号法改正による別表項番の整理 |
| 令和7年2月1日 | I 3.個人番号の利用 法令上の根拠 | 2. 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第一の主務省令で定める事務を定める命令(別表第一省令) (平成26年内閣府・総務省令第5号) ・別表第一省令第16条 | 削除 | 事後 | 表現の改めによる |
| 令和7年2月1日 | I 4.情報提供ネットワークシステムによる情報連携 法令上の根拠 | ・番号法第19条第8号(特定個人情報の提供の制限)及び別表第二 | ・番号法第19条第8号(特定個人情報の提供の制限)及び別表 | 事後 | 番号法改正による文言の修正 |
| 令和7年2月1日 | I 4.情報提供ネットワークシステムによる情報連携 法令上の根拠 | (情報照会の根拠) 別表第二27、121の項 | (情報照会の根拠) 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表48、160の事務 | 事後 | 番号法改正による別表項番の整理 |

| 変更日 | 項目 | 変更前の記載 | 変更後の記載 | 提出時期 | 提出時期に係る説明 |
|-----------|---|--|--|------|---------------|
| 令和7年2月1日 | I 関連情報 特定個人情報 ファイルを取り扱う事務 ②事 務の概要 | (前略) 番号法の別表第二に基づいて、太宰府市は、 固定資産税額に関する事務において、情報提 供ネットワークシステムに接続し、各情報保有 機関が保有する特定個人情報について情報連 携を行う。 | (前略) 番号法の別表に基づいて、太宰府市は、固定 資産税額に関する事務において、情報提供ネッ トワークシステムに接続し、各情報保有機関が 保有する特定個人情報について情報連携を行 う。 | 事後 | 番号法改正による文言の修正 |
| 令和7年2月1日 | I 関連情報 特定個人情報 ファイルを取り扱う事務 | 1. 固定資産税システム 2. 収納消込／滞納管理システム 3. 団体内統合宛名システム 4. 中間サーバー | 1. 固定資産税システム 2. 収納消込／滞納管理システム 3. 団体内統合宛名システム 4. 中間サーバー 5. eLTAXシステム | 事後 | 見直しによる追加 |
| 令和7年8月20日 | II 1. および2. いつ時点の計数か | 令和2年9月13日時点 | 令和7年8月20日時点 | 事後 | 5年に一度の見直しによる |
| | | | | | |